

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現在終末期及び看取りのケアに対し全スタッフのスキルアップが必要である。	事例を検証し、終末期・看取りケアの介護技術を学ぶ機会を設けさらには、メンタル面でも前向きな気持ちで支援できる。	緩和ケアやターミナルケアの講習などに積極的に参加して全スタッフのスキル向上に努める。	6 か月
2	35	火災訓練・防災訓練など実施しているが、夜間の体制や地域との協力体制の強化。	近隣に民家が少なく協力体制づくりが難しいため地域の責任者など連絡網の協力や隣接工場への働きかけを行う。	推進会議などを活用し民生委員や区長などに協力を働きかける。また近隣企業にも協力を要請する。	3 か月
3	52	玄関口のチャイムや居室のセンサーが食事中も頻繁になり耳障りに感じる。	食事中など外へ出られる心配のない場合は、電源を切るように心掛ける。	居室のセンサーや玄関チャイムなどまたテレビなどもBGMなどに代えて食事に集中できるように取り組む。	1 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。